

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成26年11月6日 (2014.11.6)

【公開番号】特開2013-101248(P2013-101248A)

【公開日】平成25年5月23日 (2013.5.23)

【年通号数】公開・登録公報2013-026

【出願番号】特願2011-245357(P2011-245357)

【国際特許分類】

G 1 0 L 13/08 (2013.01)

G 1 0 L 19/00 (2013.01)

G 1 0 L 13/033 (2013.01)

G 1 0 L 13/00 (2006.01)

H 0 4 R 3/00 (2006.01)

H 0 4 S 5/02 (2006.01)

G 0 6 F 3/16 (2006.01)

【F I】

G 1 0 L 13/08 1 3 2

G 1 0 L 19/00 3 1 2 F

G 1 0 L 13/02 1 2 2 Z

G 1 0 L 13/08 1 2 4

G 1 0 L 13/00 1 0 0 Z

H 0 4 R 3/00 3 1 0

H 0 4 S 5/02 D

G 0 6 F 3/16 3 3 0 C

【手続補正書】

【提出日】平成26年9月19日 (2014.9.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

周囲の位置と対応付けられている情報を取得する情報取得部と、
前記情報取得部によって複数の情報が取得された場合、前記複数の情報が同時に出力されるように音声制御を行う音声制御部と、
を備える、音声制御装置。

【請求項 2】

前記音声制御部は、前記複数の情報が異なる音特性で出力されるように音声制御を行う、請求項 1 に記載の音声制御装置。

【請求項 3】

前記音声制御部は、前記複数の情報が同時に出力されるように音声制御を行う第 1 の形態と、前記複数の情報の各々が順次に出力されるように制御を行う第 2 の形態とで音声制御を切り替える、請求項 1 または 2 に記載の音声制御装置。

【請求項 4】

前記第 2 の形態において第 1 のユーザ操作が行われると、前記第 1 のユーザ操作が行われた際に音声出力された情報と対応付けられている位置を示す表示を制御する表示制御部と、

をさらに備える、請求項 3 に記載の音声制御装置。

【請求項 5】

前記音声制御部は、前記第 2 の形態において、第 2 のユーザ操作に応じて音声出力の対象情報を切り替える、請求項 3 または 4 に記載の音声制御装置。

【請求項 6】

前記音声制御部は、前記複数の情報のうちで、前記音声制御装置に近い位置と対応付けられている情報ほど大きな音量で出力されるように音声制御を行う、請求項 2 に記載の音声制御装置。

【請求項 7】

前記音声制御部は、前記複数の情報の各々の音声出力を異なる周波数または音質で制御する、請求項 2 または 6 に記載の音声制御装置。

【請求項 8】

前記情報取得部は、前記音声制御装置の特定の部位が向けられている方向を基準とする領域内の位置と対応付けられている情報を取得する、請求項 1 ～ 7 のいずれか一項に記載の音声制御装置。

【請求項 9】

前記領域内の位置と対応付けられている情報の数が下限値以上、上限値未満、または所定数となるように前記領域を設定する領域設定部をさらに備える、請求項 8 に記載の音声制御装置。

【請求項 10】

前記音声制御部は、前記複数の情報に含まれるキーワードの出力タイミングが分散するように音声制御を行う、請求項 1 ～ 9 のいずれか一項に記載の音声制御装置。

【請求項 11】

前記音声制御部は、ステレオ音声を出力する装着型の音声出力装置からの音声出力を制御し、

前記音声制御装置は、

前記複数の情報の各々について仮想音源位置を設定する音源設定部と、

前記複数の情報の各々について、前記音源設定部により設定された仮想音源位置が音源位置としてユーザに知覚されるように音声処理を行う音声処理部と、
をさらに備える、請求項 1 ～ 10 のいずれか一項に記載の音声制御装置。

【請求項 12】

前記音源設定部は、前記複数の情報の各々に対応付けられている位置を前記複数の情報の各々の仮想音源位置に設定する、請求項 11 に記載の音声制御装置。

【請求項 13】

前記音源設定部は、前記複数の情報の各々の仮想音源位置を異なる位置に設定する、請求項 11 に記載の音声制御装置。

【請求項 14】

表示画面において、前記複数の情報の各表示が、前記音源設定部により設定された仮想音源位置に応じた位置に配置されるように表示を制御する表示制御部をさらに備える、請求項 11 ～ 13 のいずれか一項に記載の音声制御装置。

【請求項 15】

周囲の位置と対応付けられている情報を取得するステップと、

複数の情報が取得された場合、前記複数の情報が同時に出力されるように音声制御を行うステップと、
を含む、音声制御方法。

【請求項 16】

コンピュータを、

周囲の位置と対応付けられている情報を取得する情報取得部と、

前記情報取得部によって複数の情報が取得された場合、前記複数の情報が同時に出力されるように音声制御を行う音声制御部と、

として機能させるための、プログラム。